

調べてみよう！マイクロプラスチック市民調査

活動地域  日本全国



マイクロプラスチックの採集を練習する様子

課題

マイクロプラスチックへの関心は高まっているが、市民調査の手法が整っていない。分析、比較、実態把握などができるように市民調査手法を整えることが必要。

目標

海洋ごみに関心を持つ市民が共通の手法でマイクロプラスチックを調査することを通じて、プラスチックによる海洋汚染の実態を知り、プラスチックの使用量削減の重要性に気づく。

ひろげる助成

2年目

調査研究

活動内容と成果

マイクロプラスチックをきっかけに、海洋のプラスチック汚染問題に関心を示す人が増えてきた。研究者らの助言と、検討会議による意見交換により調査手法を検討した。ごみ調査の実施経験を持つ人々を対象に市民調査説明会を行い、マイクロプラスチックの採集や分類などの手法の研修を行った。調査用具セットを貸し出して各地で調査を実施してもらい、31か所の試料が集まっている。うち13か所分については、研究機関の協力によりポリマー分析を行うことになった。



海岸に置いた調査用の枠

検討会議 **2回**

マイクロプラスチック市民調査 **31回**

今年度計画の達成度 **35%**

目標達成度 **60%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

新型コロナウイルスのため、参集や移動を自粛せざるを得ない状況となり、予定数の調査やイベントができなかった。

■工夫した点

対面で予定していた検討会議をオンラインで開催した。調査は移動距離の短い近郊のみで実施した。



今後の
展望

20か所程度の調査を追加する。マイクロプラスチックの回収イベントと全体の報告会を行い、身近な海岸のプラスチック汚染状況を伝える。

〒185-0021
東京都国分寺市南町3-4-12-202
電話：042-322-0712
E-mail：cleanup@jean.jp
HP：http://www.jean.jp

